

2012年11月19日

米イトロン社とのスマートメータ事業での提携について

米イトロン社が、日本において本日(米国では現地時間11月16日(金)にて)、
「Itron、スマートメータソリューションを日本市場に提供するため Panasonic
と提携」につきまして発表しました。
その関連資料をご案内いたします。

米イトロン社の現地発表内容は下記 URL よりご参照ください。

<https://www.itron.com/newsAndEvents/pages/press-releases.aspx>

以上



2012年11月19日

報道関係各位

Itron、スマートメーターソリューションを日本市場に提供するため Panasonic と提携

米国ワシントン州リパティレック発 — Itron, Inc. (NASDAQ:ITRI) は、日本市場に合わせたスマートメータープラットフォームを開発するために、Panasonic と戦略的提携関係を締結したことを発表しました。Itron と Panasonic は、そのグローバルな実績とローカルなプレゼンスの組み合わせを活用することにより、日本の電力ニーズと今日、ならびに将来の要件を満足することができるスマートメーターソリューションを提供することができます。

提携の一環として、Itron は、3G 携帯通信機能を持つ Itron スマートメーターを設計・開発し、Panasonic に提供します。Itron のテクノロジーを駆使したこのソリューションでは、携帯電話、RF メッシュ、電力線供給企業を含め、Panasonic と統合した複数の通信手段をサポートすることができ、個々のビジネスニーズや地理的条件に合わせた活用が可能になります。

この提携により、Panasonic は、同社の通信機能製品をスマートメーター事業にまで拡充することができ、家庭用エネルギー管理システムを通じて、環境にやさしくスマート機能に対応した社会の実現に貢献します。

日本では、電力供給と需要を管理するため、今後 10 年間でおよそ 8000 万台のスマート機能付き電力メーターの導入が経済産業省により進められています。ピーク時の電力消費を測る重要なツールであるスマートメーターにより、電力会社は、電力消費削減を奨励するための特別料金プログラムを提供できるようになるといわれています。現在日本では、原発の稼働停止によって約 30% の発電容量が失われており、複数のテクノロジーの活用や代替発電システムを導入するために、スマートメーターは非常に重要な要素となります。

「日本が将来の展望として描くプログラムの基盤となるソリューションを提供するため、Panasonic と提携できることは、わが社にとって大きな誇りであります。Itron のテクノロジーは、日本がエネルギー管理と省エネ目標を実現するのに必ず役立つでしょう」と Itron Energy の社長兼 COO である Philip Mezey は語っています。

Itron について

Itron は、グローバルテクノロジー企業です。電気・水道等の公共設備の計量、モニター、管理に役立つソリューションを構築する企業です。Itron の幅広い製品群には、電気、ガス、水道等の計量・管理テクノロジー、通信システム、ソフトウェア、専門的サービスが含まれています。100 カ国以上で 8000 社以上の公共設備企業・団体を顧客として、社員数千名を擁する Itron は、公共設備企業がエネルギーおよび水道等のリソースを効率良く管理するためのお手伝いをしています。詳細につきましては www.itron.com をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

Itron, Inc.

コーポレートコミュニケーション担当副社長

Sharelynn Moore

+1 509.891.3524

sharelynn.moore@itron.com

広報代理

エデルマンジャパン株式会社

03-6858-7711 仲里・富田

maki.nakazato@edelman.com, daisuke.tomita@edelman.com

2111 North Molter Road
Liberty Lake, WA 99019

1.800.635.5461

www.itron.com